

<p>環境構成全般</p>				
	<p>環境構成の理論と実践、高山静子エイデル研究所、2014（発達毎の環境構成のページを使って園内研修が可能）</p>	<p>保育と絵本 瀧 薫エイデル研究所、2010（文化の選択・提供がなければ、環境だけでは子どもの豊かな遊びは生まれない）</p>	<p>保育環境スケール乳児版（幼児版も有） 埋橋玲子法律文化社 2008（本を使って園内研修が可能）</p>	<p>育つつながる子育て支援 子育て支援者コンピテンシー研究会チャイルド 2009 地域の子育て支援環境</p>
<p>教材・遊び研究</p>				
	<p>乳児の遊びの本乳児の遊びの計画② コダーイ芸術教育研究所、明治図書 2009</p>	<p>幼児保育 吉本和子、エイデル研究所、2003（教材リストが参考になる）、同シリーズ乳児保育は、丁寧な生活の援助が学べる</p>	<p>積木と保育 吉本和子・脇淵爾良 エイデル研究所 2014</p>	<p>子どもが生み出す絵と造形 子ども美術文化研究会 2012</p>
<p>発達の理解</p>				
	<p>発達が見えれば子どもが見える 乳幼児保育研究会 ぎょうせい、2009</p>	<p>保育とおもちゃ 瀧 薫 エイデル研究所、2011（付録の一覧表がとくにお薦め）</p>	<p>40のサインでわかる乳幼児の発達、鈴木八郎、黎明書房 2016</p>	<p>乳児の発達と保育 エイデル研究所、2011 生活と遊びが写真で紹介</p>
<p>幼児教育の理解</p>				
	<p>「育ちあいの場づくり論—子どもに学んだ和光の保育・希望編」鈴木まひろ・久保健太となる書房 2015(保育者主導から子ども主体の保育へと変えた33年の軌跡)</p>	<p>「子ども主体の協同的な学び」が生まれる保育大豆生田啓友(4, 5歳児の保育環境を考えると 保育園事例がお薦め) 2014</p>	<p>ハンガリーたっぷりあそび 就学を見通す保育、私保連、サライ美奈、かもがわ出版 2014（後半に一斉保育から担当制へと変えた体験談）</p>	<p>21世紀の保育モデル 島田教明、辻井正、オクターブ、2008（3, 4, 5歳児クラスの環境の参考に）</p>
<p>特に理解を必要とする子ども</p>				
	<p>はう運動あそびで育つ子どもたち 今井寿美枝 大月書店 2014</p>	<p>感覚遊び運動遊び 木村順 講談社 2010</p>	<p>育てにくい子にはわけがある 木村順 大月書店 2006</p>	<p>脳をきたえるじゃれつき遊び 正木武雄他 小学館 2004</p>

<p>マネジメント力を高める</p>				
	<p>★★★月刊誌「保育ナビ」 フレール館、毎月発売 (保育リーダー層向けの 記事が充実)</p>	<p>森時彦「ファシリテーターの 道具箱一組織の問題解決に使 えるパワーツール49」ダイヤ モンド社 2008 (ファシリテー ションに関しては多数本が 有)</p>	<p>堀公俊他 「ファシリテ ーション・グラフィック ー議論を『見える化』す る技法」日本経済新聞社 2006</p>	<p>ダニエル・ゴールマン 「EQ リーダーシップ 成功する人のこころの 知能指数の活かし方」 日本経済新聞社 2002</p>
<p>保育の専門性を継続的に高める</p>				
	<p>★★★月刊誌 「げんき」 エイデル研究所、各月発売 (最も字が多い保育雑誌)</p>	<p>★★★臨床育児研究会汐見俊 幸編 月刊誌「エデュカーレ」 (ホームページで申し込み)</p>	<p>★★★日本保育協会「保 育 e-Learning」(保育者 向け無料の保育研修番組 サイト) プロジェクター で映せば、園内研修で活 用できる</p>	<p>★★★イラム・シラー ジら「保育プロセスの 質評価スケール」明石 書店、2016 (園全体の保育の質マ ネジメントに)</p>
<p>話をよく聞き、 相手を理解する</p>				
	<p>渡辺奈都子「はじめての選 択理論ー人間関係をしな やかにするたったひとつ のルール」ディスカバー・ トゥエンティワン 2012</p>	<p>伊藤守 「ひとりでも部下の いる人のための世界ーシ ンプルなマネジメント術 3 分間コーチ」ディスカバ ー・トゥエンティワン 2008</p>	<p>播摩 早苗「目からウロコ のコーチングーなぜ、あ の人には部下がついてく るのか」 PHP 文庫 2008</p>	<p>高山直子「働く人のた めの『読む』カウンセ リングーピープル・ス キルを磨く」研究社 2010</p>
<p>表現力・説得力を高める</p>				
	<p>藤沢晃治 「分かりやすい 説明」の技術ー最強のプレ ゼンテーション15のル ール ブルーボックス</p>	<p>安田正 「ロジカル・コミュニ ケーション」日本実業出版 社、2007 (論理性が高い=説得力が あり、わかりやすい)</p>	<p>斉藤孝 「1分で大切な ことを伝える技術」 PHP新書 2009 (聡明なリーダーは話が 短い)</p>	<p>平木典子 「アサーシ ョン・トレーナー さわやかな自己表現の ために」金子書房 2009</p>

★★★は、保育に特化した雑誌、参考資料、参考ホームページ。